

ジオチャレンジキャンプ【秋編】

10月5日(土)・6日(日)

1日目：三方岩岳登山、陶板 BBQ、火起こし体験、焚き火

1日目は、白山白川郷ホワイトロード内「三方岩岳(1736m)」の登山を行いました。とても良い天気で、「しりたかの滝」には虹がかかっていました。ところが、石川県から岐阜県に入ったとたん、辺りは真っ白。ドキドキしながら登っていくと、霧を抜けることができ…頂上付近では「雲海」のような素晴らしい景色が見られました。季節やお天気によって変わる、その日「限定」の自然との出会い。みんなで「自然の豊かさ」を感じることができました。



陶板BBQの後、ナイトプログラムではファイアスターターを使った「火起こし」にチャレンジしました。それぞれが燃料の量や形を工夫し、火起こしの面白さや難しさを味わうことができました。



2日目：手取峡谷ジオサイト（綿ヶ滝、二曲城、弘法池、化石探し 他）

2日目は白山手取川ユネスコ世界ジオパークの「川と峡谷のエリア」を巡りました。大迫力の綿ヶ滝や、名水百選の弘法池はもちろん、今回はスペシャルゲストの日比野先生と一緒に「二曲城」や「大巻どんど橋」に行ってみたり、川沿いで化石を探してみたりしました。自然が生み出した地形を上手く活かして城を作った昔の人の知恵や、吊っているようには見えない吊り橋には、とてもおどろかされました。アケビやサルナシといった秋の実りにも出会うことができ、自然をたっぷり満喫することができました。



参加者の感想より

- ◆紅葉はあまりしていなかったけど、雲海が今までにないほど美しかったので、今日は今日で最高でした。
- ◆ズボンが汚れていやだったけど、それよりも登りきれたよるこびの方が上だったのであまり気にしませんでした。
- ◆私は絶景を見ることが好きで、雲海を見れてとても感動しました。まるで天国にいるみたいでとても楽しい時間を過ごせました。
- ◆登山のとき、ふもとは天気が悪かったから不安だったけど、頂上に着くと雲海が広がっていて、とてもきれいでした。頂上で食べるカップラーメンも、寒い中食べる温かい物なのでとてもおいしかったです。
- ◆もし、災害が起きて、明かりがなかったり、寒かったりしても、火をつけて、あたたかくなりたいです。
- ◆途中でサルナシを食われてうれしかったです。サルナシはキウイの味がしました。おう穴もどうやってできるのか説明してくれて分かりやすかったです。
- ◆川の近くのおう穴がとても大きく深くびっくりしました。あいちゃんが入っていたけど、あいちゃんもおぼれるほど深くてびっくりしました。



文責：ゆうさん